

令和7年

松前町議会

第4回臨時会会議録

令和7年 6月30日 開会

令和7年 6月30日 閉会

松前町議会

各 位

会議録の作成にあたっては、誤りのないよう留意しておりますが、時間の関係上原稿校正は初校しかできなく、誤字、脱字等がありますことを深くお詫び申し上げます。

まことに恐れ入りますが、御了承のうえ御判読いただきたくお願い致します。

松前町議会議長 伊 藤 幸 司

目 次

○提出案件及び議決結果一覧表	1 頁
----------------------	-----

令和 7 年 6 月 3 0 日(月曜日) 第 1 号

○議事日程	2 頁
○会議に付した事件	2 頁
○出席議員	2 頁
○欠席議員	2 頁
○出席説明員	2 頁
○職務のため議場に出席した事務局職員	2 頁
○議長あいさつ	3 頁
○開会宣告・開議宣告	3 頁
○諸般の報告・議事日程	3 頁
○日程第 1 会議録署名議員の指名	3 頁
○日程第 2 議会運営委員会報告	3 頁
○日程第 3 会期の決定	3 頁
○日程第 4 議案第 4 4 号 令和 7 年度一般会計補正予算(第 3 回)(提案説明・質 疑・討論・採決)	4 頁
○閉会宣告	7 頁

提出案件及び議決結果一覧表

1. 町長提出案件

議案番号	件名	議決月日	議決結果
44	令和7年度一般会計補正予算(第3回)	7.6.30	原案可決

令和7年 6月30日（月曜日）第1号

令和7年
松前町議会第4回臨時会
令和7年 6月30日(月曜日) 第1号

◎議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 議会運営委員会報告
 - 日程第3 会期の決定
 - 日程第4 議案第44号 令和7年度一般会計補正予算(第3回)
-

◎会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
 - 日程第2 議会運営委員会報告
 - 日程第3 会期の決定
 - 日程第4 議案第44号 令和7年度一般会計補正予算(第3回)
-

◎出席議員(11名)

議長	11番	伊藤幸司君	副議長	10番	堺繁光君
	1番	齋木良太君		2番	勇谷鷹宇君
	3番	三浦昭雄君		4番	飯田幸仁君
	5番	沼山雄平君		6番	福原英夫君
	7番	近江武君		8番	梶谷康介君
	9番	斉藤勝君			

◎欠席議員(0名)

◎出席説明員

町長	若佐智弘君	副町長	尾坂一範君
総務課長	斉藤明君	政策財政課長	五十嵐愛之君
政策財政課長補佐	佐藤巧君	保健福祉課長	松村陽子君
保健福祉課長補佐	佐藤朋英君	会計管理者	斉藤浩君
教育長	宮島武司君	監査委員事務局長	白川義則君

◎職務のため議場に出席した事務局職員

議会事務局長	白川義則君	議会事務局次長	小野寺孝也君
議会事務局主任	倉田歩実君		

◎議長あいさつ

○議長(伊藤幸司君) おはようございます。

一言、ご挨拶申し上げます。

本日、令和7年松前町議会第4回臨時会が招集されましたところ、皆様には何かとご多忙のところご出席下さいまして、会議の運びに至りました事を厚く御礼申し上げます。

◎開会宣告・開議宣告

○議長(伊藤幸司君) ただ今から令和7年松前町議会第4回臨時会を開会致します。

直ちに会議を開きます。

◎諸般の報告・議事日程

○議長(伊藤幸司君) 議会に関する諸報告並びに本日の議事日程につきましては、お手元に配布のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長(伊藤幸司君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、6番福原秀夫君、7番近江武君、以上2名を指名致します。

◎議会運営委員会報告

○議長(伊藤幸司君) 日程第2、議会運営委員会の報告を求めます。

議会運営委員会委員長、沼山雄平君。

○議会運営委員会委員長(沼山雄平君) 先程開催された議会運営委員会において、本臨時会の会期は本日1日限りと致しまして、議事日程につきましては、お手元に配布のとおり進めることに決定致しました。以上でございます。

○議長(伊藤幸司君) 以上で報告済みと致します。

◎会期の決定

○議長(伊藤幸司君) 日程第3、会期の決定を議題と致します。

お諮り致します。

ただ今の議会運営委員会報告のとおり、今期臨時会の会期は本日1日限りと致したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定致しました。

◎議案第44号 令和7年度松前町一般会計補正予算(第3回)

○議長(伊藤幸司君) 日程第4、議案第44号、令和7年度松前町一般会計補正予算(第3回)を議題と致します。

提出者の説明を求めます。政策財政課長。

○政策財政課長(五十嵐愛之君) おはようございます。ただ今議題となりました議案第44号、令和7年度松前町一般会計補正予算(第3回)は、国が昨年定めた国民の安心安全と持続的な成長に向けた総合経済対策、またそれに対応する国の補正予算が可決成立され、その施策の中でエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の低所得者支援枠及び推奨事業メニューが通過されたことに対応するため、当町においては、令和7年第1回臨時会において、令和6年度松前町一般会計補正予算(第8回)を議決いただいたところであります。

先月、国は令和7年度一般会計予備費の使用を閣議決定し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の更なる支援を行うこととしたことから、それに対応するための補正予算であります。

それでは、議案に基づきご説明申し上げます。

令和7年度松前町の一般会計補正予算(第3回)は、次に定めるところによるものです。

第1条、歳入歳出予算の補正です。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ809万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ69億9千550万2千円とするものでございます。第2項と致しまして、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」によるものでございます。

それでは、歳入歳出の詳細を事項別明細により説明させていただきます。まずは、歳出からです。8ページをご覧ください。

3. 歳出です。3款1項3目老人福祉費で、809万8千円の追加計上です。18節物価高騰等対策松前町介護施設等物価高騰支援金で、809万8千円の計上です。これは、国のエネルギー・食料品価格等の高騰対策であり、物価高騰等の影響を受けた生活者及び事業者に対する施策で、電力、ガス、原油価格及び物価高騰等の影響を受けている介護施設等に対し、経営の安定と事業の継続を支援することを目的に支援金を給付するものであります。なお、参考資料として、11ページに松前町介護施設等物価高騰支援金給付事業の概要を掲載しておりますので、ご参照願います。

以上が歳出です。次に歳入です。6ページをご覧ください。

2. 歳入です。10款1項1目1節地方交付税で、199万2千円の追加計上です。これは、歳出額に対しての財源調整による計上です。

7ページです。14款2項1目1節物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金で、610万6千円の追加計上です。これは、歳出で計上しております説明欄の事業費に対する国庫補助金の計上です。なお、参考資料として、10ページに物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の各事業への充当状況を掲載しておりますので、ご参照願います。

以上が歳入です。2ページをご覧ください。

第1表歳入歳出予算補正で、歳入です。歳入合計が、補正前の額69億8千740万4千円に補正額809万8千円を追加し、補正後の額を69億9千550万2千円にするも

のでございます。

3 ページです。歳出です。歳出合計につきましても歳入同様、補正前の額に補正額 8 0 9 万 8 千円を追加し、補正後の額を 6 9 億 9 千 5 5 0 万 2 千円にするものでございます。

以上で議案第 4 4 号、令和 7 年度松前町一般会計補正予算(第 3 回)の説明とさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長(伊藤幸司君) 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

1 番齋木君。

○1 番(齋木良太君) おはようございます。令和 7 年度の第 1 回目の臨時会の時に副町長に質問させていただいた内容、今回くみ取っていただけたのか、それがあったのか、または担当課の方で引っ張っていただいたのか、私の質問があったから町長、副町長が即決していただいたのか今回わかりませんが、本当このような事業メニュー組んでいただき、感謝したいと思います。

その中で、前回と同じく推奨事業メニューで生活支援や事業者支援、様々な項目あった中、今回は福祉分野への支援ということをやっていたと思います。前回幅広くやった中で、今回 2 0 0 万、多いのか少ないのかちょっとコメントはしませんが、また次も、もしある時はこの分野も一つ候補には入れていただければいいのかなと思います。それに向けては一つ、この介護化計画が走ってる中で、各事業者の経営状況、また計画とずれがないのかとか、その辺りをこれをきっかけの一つ調査するわけではないんですけども、話していくことも必要なのではないかと個人としては感じております。そこに対して、ちょっと担当課からコメントをいただきたいのが 1 点。

1 1 ページの概要が載っております分配に関してですね、私、事前にちょっと説明を受けたんですけども、やはり、今回この福祉分野へ支援をしてるっていうのは、予算規模の大きいところが多いとお聞きしました。そういう中、今回町村レベルでやっていただいたっていうのは、本当ありがたかったと思います。

ただ、分配に関して本当に悩んだと思います。ただ、1 回目のやり方として、私はこれは妥当だと、私自身は思っております。担当課としても平等性などをしっかり考慮して行ったのかっていう確認だけ、コメントお願い致します。2 点お願い致します。

○議長(伊藤幸司君) 保健福祉課長。

○保健福祉課長(松村陽子君) ただ今、齋木議員の方からご質問があった、まずこの事業所に対しての、介護事業所に対しての給付金の考え方でございます。

今回は国の経済対策として行っていた重点交付金を元に、介護事業所に対しての支援ということで、近年、物価高騰だけでなく、新型コロナウイルス感染症などによる事業の縮小等で、事業所の方がかなり運営の方に影響が来しているのは、当課としても把握している状況でございましたので、これらの実績に対して、どれだけの負担があって、それに対してどれだけの支援を行っていくかというような考え方、非常に難しいことございまして、今回は国の重点交付金を 6 1 0 万 6 千円、これを元に各事業所の方に、何とかこれで今後の介護サービスの維持、そして今後の運営に使っていただいて、介護サービスの提供の体制の維持をしていただきたいと思いますと考えております。

また、事業所の運営状況について、今しっかり把握できているかどうかというようなことございまして、事業所の方で人件費等の介護報酬の改定等の対応ができて、していくにあたり人件費の、要は負担がかなり増えているという状況も、うちの役場の方の保健福祉課の方に状況が情報として入ってきている状況でございまして、事業所からの実態を、どのような実態で、介護サービスの、例えばサービスの需要と供給、これらのバランスで

運営状況に対してどのような影響があるか、自分達の中で把握できる範囲でこちらも事業所の方に支援、または相談体制を今後していきたいということで考えております。以上です。

○議長(伊藤幸司君) 暫時休憩します。

(休憩 午前10時12分)

(再開 午前10時12分)

○議長(伊藤幸司君) 再開致します。

保健福祉課長。

○保健福祉課長(松村陽子君) 申し訳ございません、答弁漏れがございました。

今回の給付金の金額が妥当かどうかというようなご質問の内容ですが、こちらは金額の設定については、北海道が令和6年度に実施した支援金の事業の内容を参考にさせていただいております。北海道の基準としましては、対象、参考資料にあります、2、給付対象者及び給付額の給付対象区分の参考と、同じく参考資料にあります利用定員割、こちらの単価、これを道の方の給付金を参考にさせていただいて算定しております。以上です。

○議長(伊藤幸司君) 1番齋木君。

○1番(齋木良太君) さくら商品券と同じで、やってみないことには事業所からどういう意見が出てくるかなどわからないと思います。ただ、私は今回これは妥当だと思ってて、私も今回これは賛成でありますので、そういう何か意見が出てきた時は、私も矢面に立たなければいけないのかなと思っております。これを機に、私も事業者の方と話をしていきたいなと思ってます。ご説明いただきありがとうございました。

今回、もう1点だけ質問したいと思うんですけども、最後に。今回のことの支援は、あくまでも一時的、国からの交付があった中での一時的な措置であって、今後行政が、恒常的って言うか継続的にしてくものではないっていう誤解を与えてはならないと、事業者にですね、思っております。今回初めて介護福祉関係にやりますけれども、あくまでも一時的だっていうことは確認をとらなければ、この場でとらなければいけないなというふうに私は思っております。

なので、この点についてちょっとお聞きしたいのと、やはり、今後持続可能な運営をしていただくことが、地域づくりにとっては重要だと思っております。そうした中で、やはり経営に行き詰まった中で、支援等のあり方をですね、何か条件などそういうものをしっかり持たなければならない、行政としてもね。そのように私は思うんですけども、町長、申し訳ないんですけども、この点、最後にご答弁一つお願い致します。副町長でもいいです。

○議長(伊藤幸司君) 副町長。

○副町長(尾坂一範君) おはようございます。齋木議員のご質問にお答え申し上げます。まず、1回目の時の質問にもありましたが、今回の支援につきましては、前段、1月議会において加工場だとか、様々支援したんですけども、やっぱり介護施設の方もかなり厳しい運営がされてるというふうなことを聞きまして、本当に今回国から来たのは600万ちょいって少ない額ですけども、それに若干の上乗せしましてやったような形です。

これからも、これは一時的なものかというふうなことなんですけども、当然これから担当課の方でも経営の状況の調査だとか、その辺も踏まえながら、今後どうあるべきかも含めて、町としては考えていかなければならないというふうに考えております。

この参議院の選挙終わった後に、様々な支援だとか給付が出てくる可能性もありますので、その辺も見極めながら検討していきたいというふうに考えておりますので、ご理解をお願いします。

○議長(伊藤幸司君) 他に質疑ありませんか。

(「なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより討論を行います。

(「なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) 討論なしと認め、討論を終わります。

お諮り致します。

議案第44号について、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり)

○議長(伊藤幸司君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第44号は原案のとおり可決されました。

◎閉会宣告

○議長(伊藤幸司君) 以上をもちまして、今期臨時会に付議されました案件は全て議了致しました。これをもって令和7年松前町議会第4回臨時会を閉会致します。

どうもご苦労様でした。

(閉会 午前10時16分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 伊 藤 幸 司

署名議員 福 原 英 夫

署名議員 近 江 武